

「人」が輝き、
「まち」が輝く
「輝く創造都市、高松」



大西さとし

市政レポート 第3回 6月定例会 第4回 7月臨時会

連絡先 〒760-0080 高松市木太町1849-1-602
TEL 090-8696-1730

●ホームページ <http://www.ohnishi-satoshi.jp>

●フェイスブック



Report 報告 1

6月10日から25日までの15日間の日程で、第3回 6月定例会を開催し、一般会計予算など16議案を可決し、議員提出議案4件のうち1件を可決、3件を否決としたほか、人事案件24件に同意しました。
また、7月21日、22日の2日間の日程で、第4回臨時会を開催し、新型コロナウイルス感染症特別経済対策事業費など一般会計補正予算の1議案を可決しました。

令和2年度 6月補正予算の特色

新型コロナウイルス関連 補正予算(約8.2億円)

I 新型コロナウイルス感染症拡大への対応

- 生活困窮者自立支援事業
- 生活困窮者の相談支援体制強化など
- 老人福祉施設等サービス継続支援事業
- 老人福祉施設等や介護サービス事業所等への支援
- 給食センター管理運営費
- 学校給食休止により発生した違約金等に対する補助
- 障害福祉サービス給付費
- 収入が相当程度減少している就労継続支援事業者の生産活動再起への支援
- ひとり親世帯臨時特別給付金
- ひとり親世帯臨時特別給付金
影響を受けたひとり親家庭への臨時特別給付金の支給
- 放課後児童クラブ管理運営費、保育所等運営事務費
- 感染対策相談窓口の設置
- 感染症予防事業費
- 妊婦に対するPCR検査費用の助成
- 1歳6か月児健康診査費
- 3密回避のための個別検診の実施
- 新型コロナウイルス感染症対策と児童・生徒の学びの保障を両立するための物的体制の整備 6件

II 経済活動を支えるための事業の実施

- 観光客受入環境整備事業費
- 地域経済の再活性化などに向けて SNSを活用した本市の魅力を発信するキャンペーンを実施
- 文化事業推進費
- 感染症拡大防止に配慮した文化芸術活動のための経費を補助

当初予算編成後における 情勢変化等への適切な対応 (約22.8億円)

- 離島等振興費
- 塩江地区の振興と活性化を図る事業に対する助成
- 生活交通路線補助金
- ユニバーサルデザインタクシーの車両購入に対する助成
- レンタサイクル事業費
- 経年劣化に伴う、新たなレンタサイクル管理システムの構築
- 補助認証制度の創設に伴う事業実施
- コミュニティ推進費、丸亀町商店街再開発事業費、自主防災組織等育成費 他7件
- 教育ICT整備・活用推進費
- 市立小中学校児童・生徒に1人1台端末を整備など

7月臨時補正予算の特色

新型コロナウイルス感染症 特別経済対策事業などの 補正(約17.3億円)

- 放課後児童クラブ管理運営費、保育所施設整備費、園舎等整備費
- 害虫等の侵入を防止する網戸の設置
- 出産応援特別給付金
- 令和2年4月28日時点で妊娠中の方に10万円を支給
- 新型コロナウイルス感染症特別経済対策事業費
- キャッシュレス決済に対するポイント還元キャンペーンの実施
- 教育ICT整備・活用推進費
- 市立小中学校児童・生徒に1人1台端末を整備など
- 校舎等整備費
- 小中学校の蛇口をレバーハンドルに交換

議員報酬・政務活動費を 減額する条例改正を可決

第3回 6月定例会では、新型コロナウイルス感染症対策費を捻出するため、市長ら特別職5人の給料を減額する条例を可決し、市議会議員の議員報酬および政務活動費を減額する条例を可決しました。

1. 高松市長等の給料の減額
市長20%、副市長10%、教育長8%、常勤の監査委員8%(令和2年7月から同年12月まで)
2. 高松市議会議員の報酬及び費用弁償等の減額
議員報酬10%(令和2年7月から同年12月まで)
政務活動費40%(下期分月額40%削減:年額換算で20%削減)

新型コロナウイルス感染症関連情報は、
高松市ホームページでご確認ください。



高松市「洪水ハザードマップ」を公表

香川県は平成31年の3月、本市の香東川など4河川について、新たに想定し得る最大規模の降雨として、1,000年に1回程度の降雨量を上回る降雨による浸水想定区域を指定・公表いたしました。

洪水ハザードマップは、香川県より公表された「想定し得る最大規模の降雨」及び「計画規模」の見直しによる洪水浸水想定区域等を基に、土砂災害警戒区域や避難所などの情報を重ねたもので、前提条件となる降雨ごとに、「計画規模の降雨」によるもの(L1)と、「想定し得る最大規模の降雨」によるもの(L2)の2種類作成されています。

また、市民一人一人の適切な避難行動や、地域の防災活動等に活用していただけるよう、全世帯へ配布するとともに、本市ホームページや「広報たかまつ」への掲載、地域の防災訓練や市政出前ふれあいトークなど、あらゆる機会を捉えて、積極的に周知を行うこととしています。

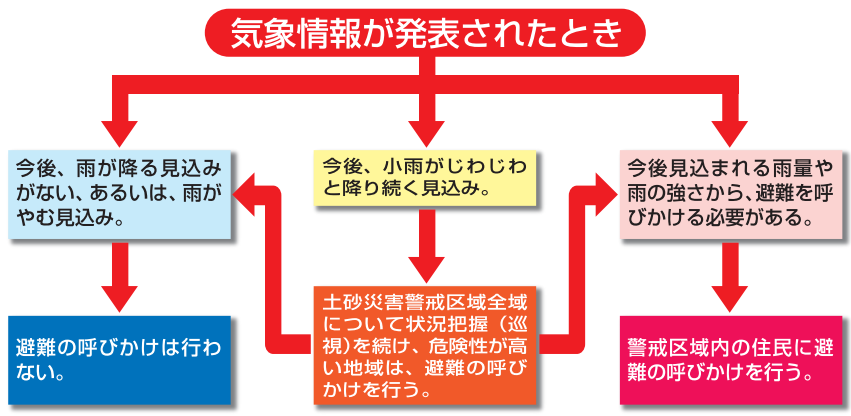
■洪水浸水想定区域図について
前提となる降雨は次のとおりです。このレベルを超える規模での降雨、支川の決壊、高潮及び内水による氾濫等は考慮していませんので、この洪水浸水想定区域以外の区域でも、浸水が発生する場合があります。実際の浸水深と異なる場合があるので、ご注意ください。

流域の総雨量	L1 (レベル1) 計画規模の降雨	L2 (レベル2) 想定し得る最大規模の降雨
	毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が香東川…1/100 (1%) 本津川…1/50 (2%) 新川・春日川…1/70 (1.4%) の降雨	毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/1,000 (0.1%) の降雨量を上回る降雨
香東川	365mm/1日間	702mm/1日間
本津川	321mm/1日間	727mm/1日間
新川	345mm/2日間	1,006mm/2日間
春日川	300mm/2日間	1,009mm/2日間

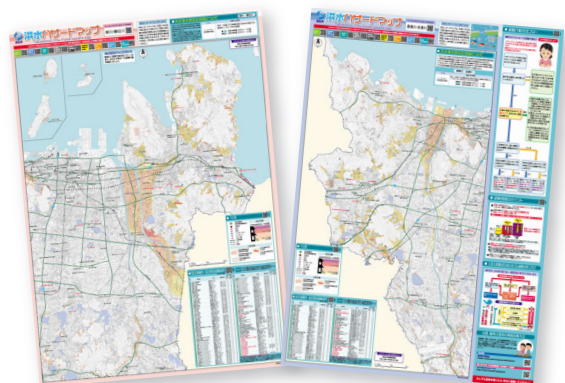
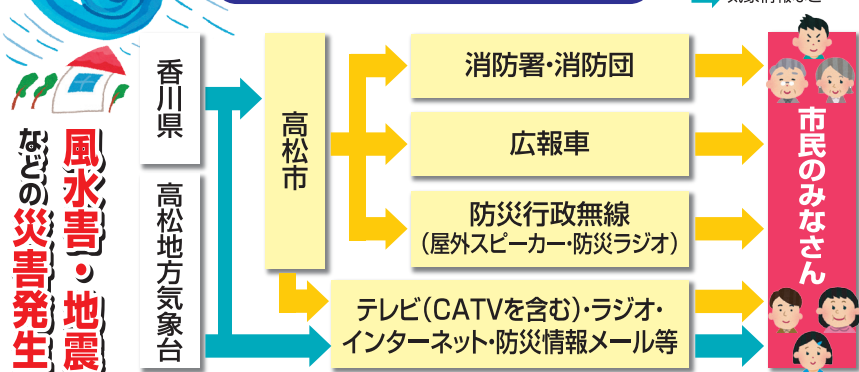


■土砂災害警戒区域における避難の呼びかけ

高松市は、次の流れ図に従い、関係住民に呼びかけを行います。



避難情報の伝達方法



気象情報
高松地方気象台
<https://www.jma-net.go.jp/takamatsu/>



雨量、河川の水位、土砂災害警報情報・防災情報メール登録等
かがわ防災Webポータル
<https://www.bousai-kagawa.jp>



大規模化する自然災害から身を守るため

近年、毎年のように発生する豪雨などによる大規模災害により、尊い命が失われるとともに甚大な被害が発生しております。

今年も既に「令和2年7月豪雨」により、熊本県を中心に多くの個所で河川が氾濫・決壊したことにより甚大な被害が発生いたしました。

昨年においても、8月の「九州北部豪雨」、9月の「台風15号」「台風19号」により甚大な被害が発生しており、その傷跡は、いまだに癒えていないのが現実であります。

また現在では、大規模災害に加えて、新型コロナウイルス感染症への対応も必要であることから、日頃からの準備と心構えをしておくことが重要となります。

国や県・市など、各行政機関では、災害発生時の避難所や連絡先などを記載した「防災マップ」、災害時の被害状況を想定した「ハザードマップ」などの作成や、災害時の情報伝達ツールである「緊急地震速報」「香川県防災情報メール」「高松市防災緊急情報サービス」「香川県防災ナビ」などを整備するなど、防災・減災に向けて取り組みを進めております。

これらのツールも活用いただき、大規模化・激甚化する自然災害に対し、まずは「命を守る行動をとっていただき、ご自身やご家族様を守りたいただくことを切にお願い申し上げます。」

少しでも危険を感じたら、早めに避難してください!

Colum コラム



大西 智